

競技注意事項

① 北部陸上競技記録会

- 1 本記録会は、2022年度日本陸上競技連盟規則と大会要項により運営する。
- 2 トラック競技はすべてタイムレースとし、フィールド競技（走幅跳・砲丸投）の試技は3回とする。尚、走幅跳については、2ピットで行う。
- 3 胸背部には、アスリートビブス（学校名ゼッケン）を各自で準備すること。尚、走高跳・走幅跳・棒高跳については胸・背どちらかだけでもよい。男女800m・男女1500m・男3000mについては主催者が準備したナンバーカードを使用すること。
- 4 男女800mのスタート方法は、1レーン2人制として第2コーナー出口までセパレートレーンとする。
- 5 競技場は全天候型なので、競技に使用するスパイクのピンは、全天候型のものを使用すること。（競技規則139条4による）この規則に違反した場合は、競技会に出場できない。尚、スパイクのピンの長さは9mm以下とする。
- 6 走高跳・棒高跳の計測は次の通りとする。（開始の高さの変更もありうる）
男子走高跳 1m30 - 35 - 40 - 45 - 50 - 55 - 60 - 65 - 68・以後3cm
女子走高跳 1m10 - 15 - 20 - 25 - 30 - 35 - 40 - 43・・・以後3cm
男子走高跳 2m00 - 10 - 20 - 30 - 40・・・
- 7 砲丸の重さは男子が、高校6kg、中学5kg、四種競技4kgとする。また女子は、2.72kgとする。
- 8 招集について
 - ① 招集は、正面スタンド東側（第4コーナー入口）の招集テントで行う。
（但し、四種競技の2種目目・3種目目の招集は現地で行う）
 - ② トラックは競技開始20分前、フィールド競技は30分前、棒高跳は50分前に完了する。詳細は競技日程表に記載する。尚、トラックレース出場者は、招集の際に腰アスリートビブスを受け取り、レース終了後に返却すること。
 - ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は出場できない。2種目を兼ねている競技者は、あらかじめ競技者係に申し出ること。
 - ④ リレーのオーダーは、**競技開始60分前**までに、招集所で出場競技者一覧表へ走順を記入すること。

- 9 競技終了の競技者は、定められた通路を通過して帰ること。正面スタンド前（本部・写真判定室）は通らないこと。
- 10 受付は必ず引率者が行うこと。

☆ 地元補助員が少ないため、お手伝い願える学校は申し出て下さい。

- 11 役員の打ち合わせを8：30より正面スタンド下（本部前）で行いますので、役員・引率の先生方のご集合ください。また、雨天も予想されますので、役員の先生方はその準備もお願いいたします。
- 12 昼食の食べかす・空き缶その他のゴミは、持参した者が必ず持ち帰るよう指導徹底をして下さい。また、競技者の健康管理、貴重品の管理について適切な指導を徹底してください。
- 13 全競技者は、種目に応じたシューズの厚さを厳守すること。トラック競技 400m まで20mm（ハードルを含む） 800m以上25mm
フィールド競技（幅・高・棒高・砲丸） 20mm
また、シューズの前の部分の中心点のソールの厚さは、かかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
- 14 新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる取り組みとお願い
- ① 大会当日は、選手、引率者、競技役員・審判ならびに観戦のため来場されるすべての皆様方には、マスクの着用をお願いします。選手もアップや競技中などを除き、できるだけマスクの着用をお願いします。
- ② 観戦について
感染症拡大予防の観点から、この記録会では、正面スタンドでの応援については、「来場者体調記録表」を出入り口に待機しているマーシャル（会場管理係）に提出し、リボンを受け取り、服に接着して観戦をして下さい。出来るだけ短時間の入場としてください。観戦が終了しましたら、リボンの返却をお願いします。
- ③ できるかぎり各学校（チーム）でも、アルコール消毒液をご持参いただき、適宜、手・指先の消毒をお願いします。（会場内にも、何か所か設置はしております。）
- ④ 当日は、芝生席も開放します。メインスタンドを含め、密を避けて大声での応援はご遠慮下さい。